



プロジェクト名称

## 石垣島を元気にするプロジェクト

プロジェクト活動概要

本プロジェクトの活動拠点である沖縄県石垣島は、日本で有数のサンゴの生息地である。これらのサンゴは海洋の生物多様性を維持する役割だけでなく、漁業資源や観光資源、防災の役割なども担い、石垣島の島民の暮らしを支えている。しかし近年、世界的にサンゴの白化・死滅が進んでいる。そこで本プロジェクトは、サンゴの白化・死滅要因のひとつである農地からの赤土流出問題に着目し、島民による自発的なサンゴ礁保全を目的に活動を行っている。

本プロジェクトは今年で活動 11 年目を迎え、現在 1 年生 5 人、2 年生 5 人の計 10 人で構成されている。おおまかな活動内容は埼玉県での活動と石垣島での活動に分けられ、埼玉での活動は週 1 回のミーティング、または学生同士の交流会などに参加し自らの活動について様々な人に知ってもらうという活動を行っている。石垣島での活動としては地産地消マップの配布やサンゴ礁保全意識の啓発のためのイベントの開催、また昨年からは現地の小学生たちと授業の一環として環境教育やイベントの開催などを行っている。このような活動を行うにあたっては、WWF しらほサンゴ村、石垣市観光協会、学校関係者、農業関係者、漁業関係者など、様々な人の支援のもと活動を行っている。

活動状況報告 & 活動写真など活動期間：2014 年 10 月 1 日 ~ 12 月 31 日

10 月

私たちは昨年から、これまでの活動で作成・配布を行った地産地消マップを新しく作り直そうと考え、9 月の現地調査ではもう一度石垣島の直売所と食堂をまわり、実際に経営主とお話をして地産地消マップについてのアドバイスを頂いた。そこで得た内容を整理・共有して新地産地消マップに反映させる作業を 10 月の埼玉でのミーティングで行った。新地産地消マップの配布は 2015 年 9 月を予定している。

11 月

11 月は 10 月に続いて新地産地消マップの作成活動と、学生プロジェクト同士の交流会に向けてのパワーポイントの作成活動を行った。

学生プロジェクト同士の交流会では、私たちの一年間の活動報告を行った。

活動報告の後には他の学生プロジェクトの方や環境システム学科の先生方に意見や感想を頂き、自分たちの活動を見つめ直す良い機会となった。

12 月

代表的な企業や行政機関が地球環境保護や温暖化防止への取り組みを紹介するエコプロダクツ 2014 というイベントにてポスターを展示させて頂き、そのポスターについての口頭説明を行った。

また同 12 月には全国大学生環境活動コンテストに参加した。私たちのプロジェクトは去年準グランプリを頂いており、今年はグランプリを獲得するという意気込みで参加したが、今年は予選敗退という結果



になった。しかし、今年の全国大学生環境活動コンテストには環境写真コンテストというものがあり、そこで私たちのプロジェクトは審査員特別賞を頂いた。

#### 広報活動

本プロジェクトの公式 HP を更新した。また Facebook、twitter、Youtube などの SNS を通した広報活動を行った。



エコプロダクツ 2014 でのポスター展示



全国大学生環境活動コンテストにて審査員特別賞を受賞

#### 今後の活動計画、目標、意気込みなど

私たちの今後の目標としては、今年の2月、3月に行う春期現地調査で新地産地消マップの試作品を配布すること、また2月末に開催を予定しているひまわりの種まきイベントを成功させることである。新地産地消マップについては、石垣市農政経済課と全日空に配布活動を協力して頂ける可能性があり、それによってより多くの人々にマップを手にとってもらえるようになれば、地産地消マップの本来の目的である農家の収益の向上に近づくことができ、活動目的であるサンゴ礁保全にもつなげることができると考える。

また昨年から行っている小学生との緑肥活動は、石垣島の未来を担う小学生のサンゴ礁保全意識を啓発することにより、ゆくゆくは島全体にサンゴ礁保全の意識を広めてゆこうというものである。

この活動は現地の小学校の先生と話し合い、今後も授業の一環として継続して行っていくことになった。このような恵まれた環境下で活動を行えることに感謝し、これからも石垣島に根付くサンゴ礁保全活動を行っていきたいと思っている。